

あつぎ子どもの森クラブ



くぬぎ便り

第13号

あつぎ子どもの森クラブ・夏のキャンプ
プレイバック

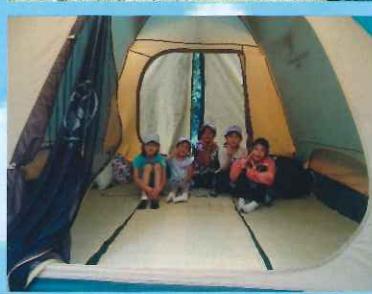
7月27日キャンプ当日の朝まで台風接近による豪雨の予報の中、関係者はやきもきしながら夜明けを待った。明るくなつて空を見ると西の方に虹が見られた。台風特有の早い雲の動きはほとんどない。昨年のキャンプで経験した真夜中のものすごい豪雨の中の避難の経験もあり、そんなときの対応は昨年に比べれば心配はない。キャンプに向けて準備してきた学生ボランティアや関係者の暑い中の苦労をフイにしたくないし、何よりキャンプを楽しみにして参加してくれる子どもたちの夢を壊したくない。いろいろな思いが錯綜する中、キャンプ決行を決めてスタートした「今年の夏のキャンプ」をプレイバックした「くぬぎ便り第13号」をお届けします。



いよいよキャンプのスタートだ。管理棟に續々と子どもたちがこれから始まる2日間のキャンプに目を輝かせて集まってる。オリエンテーションでのはじまりの挨拶、公園の決まり事、キャンプのルール、各班の編成等を聞きながらもじっとしていられない様子。早速作業小屋に移動を開始する。



キャンプ地のゲートをくぐり、広場に出るがあれれ！何にもない！当然だ、君たちがテントを張って自分の寝場所を作るのだ。班別に整列してテントの設営に入る前にロープワークのお勉強、「もやい結び」はちょっと難しかったかな、でもこれは海や川でおぼれたときにロープを投げられて結ぶ命綱のとても大事な結び方なのだ。班別に子どもたちがテントの設営、大人も加わってああでもないこうでもないと大騒ぎ。真剣な面持ちでハンマーでペグを打って次々にテントが完成していく。



テントが完成したころ「お昼だよー！」と声がかかる。テント設営に一生懸命だったから12時を過ぎているのに気が付かなかった。スタッフが用意してくれた肉うどんとハニーコーンに舌鼓を打った。本部からのプレゼントの飲料水が飛びようになくなっていく。



ゆっくりする暇もなく、3時ごろ大雨の予報が！急ぎょキャンプの目玉であるじゃがいも掘りの時間を繰り上げて農園に移動。有毒なじゃがいもの見分け方を教わり早速スコップ片手にじゃがいも掘りに熱中する。幸いにも雨は降らず、夕食の材料がいっぱい採れた。





次のプログラムは冒険の森でスラックラインだ。6月のイベントが雨で流れたので今回実施。三方に張り巡らせたライン上を早渡りしてタイムを競う。途中で落ちたらもう一回のチャンスがもらえる。みんな真剣な面持ちで挑んだ。



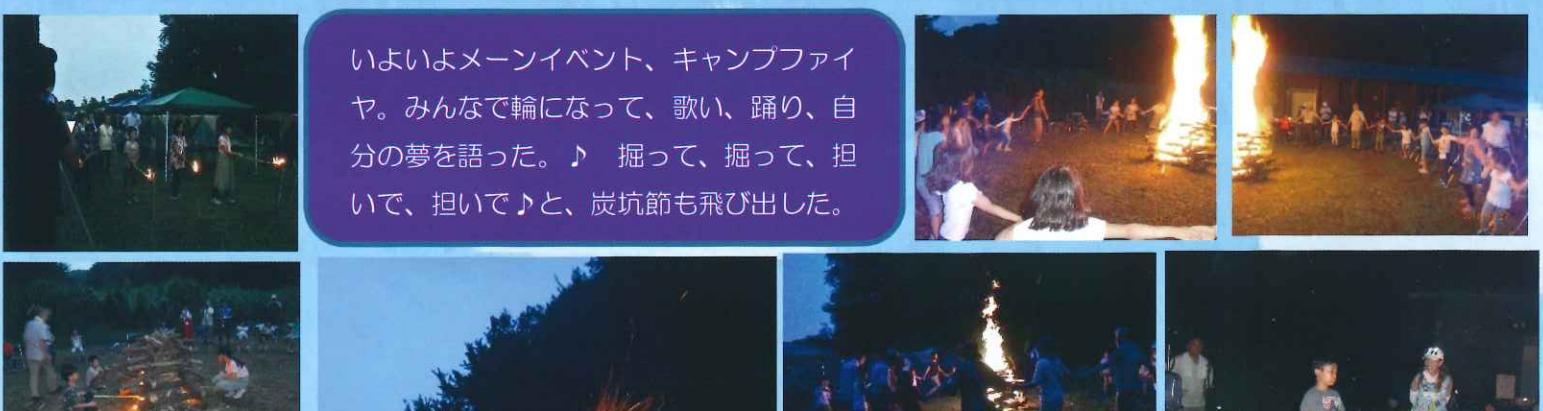
キャンプの楽しみ
はスイカ割。右だ
左だ、どうるさい
のだが見事的中



もう5時だ。カレーライスつくりを始めなき
や。ジャガイモの皮を剥き、玉葱やニンジン
を切る。はんごうにお米と水を計り入れる。
おいしいカレーが出来た。おこげが大人気



いよいよメインイベント、キャンプファイ
ヤ。みんなで輪になって、歌い、踊り、自
分の夢を語った。♪ 掘って、掘って、担
いで、担いで♪と、炭坑節も飛び出した。



いよいよ初日の最後のプログラム、暗闇歩行探検。手をつないだ小さな手がグッと力を込めて握り返してくる。真っ暗だった道もしばらくするとあら不思議、目が慣れてきて見えるようになる。小さな虫の光に気が付いた。虫の声も聞こえてくる。暗闇の中を歩くなんて初めての経験だ。星が見えなったのは残念。



夜が明けて、ママたちが朝食の準備をしている間に朝のラジオ体操。ドラエモンのラジオ体操の掛け声に大笑い。



朝食後のフリータイム、子どもたちはじっとしていない。サルも「おーい何やってんだ」とばかりに覗きに来た。



2日目のメインイベント「昆虫探しの旅」。大型網の使い方や昆虫への接し方など話を聞いて、いざ出発！

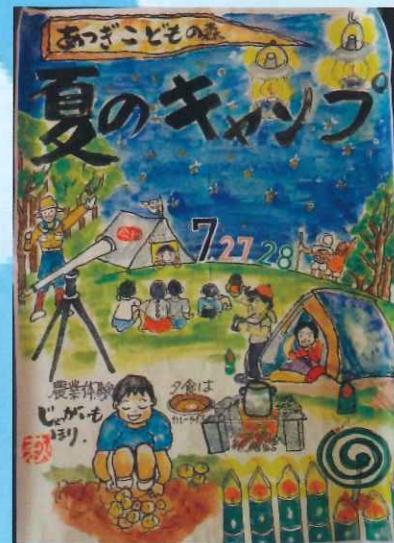


くぬぎの丘でトノサマバッタとクルマバッタの見分け方などを教わった

キャンプ最後の食事はちらし寿司つくり。なれない手付きでごはんと具を混ぜ合わせる。



はじめて出会った子どもたちがあっという間に仲良しになり、いじめもなく、親元を離れてテントに泊まり、自分たちでご飯を作って食べ、いろいろな体験をし、輪になって踊り、歌い、自分の夢を語った夏のキャンプ。来年は夢に向かって進んでいるかな、あるいはもっと大きな夢が語れるかな！



あつぎこどもの森クラブ会員大募集

☆正会員(18歳以上) 森や自然に深くかかわりたい！企画・運営もしてみたい！

本会の目的に賛同して、各活動の企画・森の整備ボランティアなど、こどもの森を創る運営面に参加できます。

年会費：個人、または一家族：1,500円

☆利用会員 クラブが企画するイベントに個人、家族で参加、楽しみたい。

年会費：個人、または一家族、団体 一律 500円

☆賛助会員 活動を金銭的に援助したい！

年会費：1□ 5,000円（個人:1□以上 団体:2□以上）

☆申込は 窓口にて申込用紙、またはメールで



体験イベント日程表

各項目の色分け ●；農業プロジェクト、●；冒険プロジェクト、●；自然プロジェクト

10月

- 12日(土) • 里山農業体験、イネの収穫とはさがけ
- 13日(日) • 木の実アート、森の木の実やお花でアートな作品を作ろう、冒険の森で遊ぼう
- 19日(土) • 自然ガイドウォーク 実りの秋
- 26日(土) • 里山農業体験、イネの脱穀



11月

- 3日(日) オータムフェスタ
 - 草木染め、どんぐり拾いと種まき
 - 焼芋を焼こう、冒険の森で遊ぼう
 - 里山農業体験；麦の種まき
 - ソーラークッカーの展示
- 2日(土)～4日(月) • 水辺の生き物展
- 16日(土) • 自然ガイドウォーク；種の旅



12月

- 8日(日) • ミニ門松つくり、冒険の森で遊ぼう
- 中旬 • 里山農業体験(麦踏み)
- 21日(土) • 自然ガイドウォーク；生き物の冬越し



イラスト山本俊太作

イベントの日程・内容は天候などの影響で、直前に変更になる場合があります。
参加前に必ずホームページなどで確認してください。

電話 : 046-210-3433

受付時間 : 10月～3月 9:00～16:00

メール : atugikodomonomori.kurabu@gmail.com

HP : <https://atugikodomonomori.com/>

くぬぎ便り

第13号

発行 : 2019年9月 30日

編集 制作 あつぎこどもの森クラブ 広報

発行責任者 長岡 恭

事務局

〒243-0202 神奈川県厚木市中荻野 916-2 (管理棟)

TEL 046-210-3433